

## ～大崎市民病院鳴子温泉分院建設工事安全祈願祭が開催されました～

令和2年2月22日（土）に、『大崎市民病院鳴子温泉分院建設工事安全祈願祭』が新病院建設予定地（現在の病院西側駐車場）にて開催されました。

当日は、来賓として佐藤大崎市長ら市議会議員の方々や地域住民代表者の皆様に参加していただき、施主である伊藤大崎市長並びに並木大崎市民病院事業管理者や、設計・施工関係の各業者が一堂に介し厳かに執り行われました。

新しい鳴子温泉分院は、5診療科（内科・外科・整形外科・眼科・耳鼻咽喉科）・40床（うち10床が地域包括ケア病床）の地域のかかりつけ医機能をもった病院として、令和3年6月の開院に向け建設工事を進めて参ります。なお、工事内容については次ページの大崎市民病院鳴子温泉分院建設工事概要をご覧ください。



写真① 安全祈願祭の様（斎主は荒雄川神社の高橋宮司）



写真② 地鎮儀の様  
（左から佐藤議長，伊藤市長，  
並木病院事業管理者）



写真③ 伊藤市長挨拶



写真④ 並木管理者挨拶



図① 鳴子温泉分院新病院パース図

## 大崎市民病院鳴子温泉分院建設工事概要

建築場所：宮城県大崎市鳴子温泉字末沢地内

敷地面積：17,995 m<sup>2</sup>

建築面積：2,080.79 m<sup>2</sup>（外部発電機小屋を含む）

延床面積：3,367 m<sup>2</sup>（外部発電機小屋を含む）

構造階数：鉄筋コンクリート造 2階建

最高の高さ：9.29 m

駐車台数：普通車35台、身障者用4台

建物用途：病院

外 構：アスファルト舗装、インターロッキング舗装  
法面保護（芝貼）、縁石、側溝、車止め、ネットフェンス

その他設備：発電機小屋・受水槽